

女川原発見学会

～2011年3月11日、その時女川原発は重大事故に「紙一重」～

日時 2013年11月7日(木) 大型バス利用

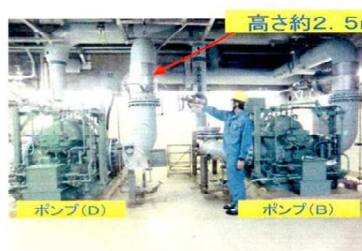
行程 8:30 盛岡駅西口発 ー盛岡 ICー高速ー若柳金成 ICー
11:45 女川・ニューこのり着(昼休憩)
12:30 高野博議員と合流(バスの中と原発PRセンターで説明を聞く)
13:00 女川原子力発電所着(PRセンター見学)
14:30 女川発 ー若柳金成 ICー高速ー盛岡 ICー
18:00 盛岡駅西口着予定

募集人員 先着 45人(定員になり次第締め切ります。最終締切11月1日)

参加費 3,500円(昼食代含む)

2号機地下3階建屋に海水が浸水

海水の量は1900ト、高さ2.5mに及ぶ
原子炉熱交換器2台、ポンプ室水没
水没免れたA系統の熱交換器で辛うじて冷却
片肺飛行の状態でした



原子炉補機冷却水口系ポンプ室



原子炉補機冷却水口系熱交換器室



日本は地震国、原発がある限り事故の危険がつきまといえます。2011年3月11日、女川原発も紙一重でした。女川町議会議員としても住民としても反対運動を続け、女川原発を知り尽くし、東日本大震災時の実態を「女川原発大事故『紙一重』」とパワーポイントで発信した高野博議員にお話を伺い、原発は常に大事故と紙一重であることを実感しましょう！

お申し込みは 岩手県消費者団体連絡協議会

岩手県滝沢村土沢220-3 電話 019-684-2225

Fax 019-684-2227

Mail sn.isyodanren@todock.jp

11月7日(木) 女川原発見学会 参加申し込み

FAX 019-684-2227

名前(代表者) _____

代表者当日連絡先(携帯電話) _____

名前 _____

代表者 FAX 番号 _____

名前 _____

希望乗車場所(IC) _____

※参加の方には後日メールかFAXにて詳しい乗車時間をお知らせいたします。